



## 2023年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年5月12日

上場会社名 株式会社小田原エンジニアリング 上場取引所 東  
 コード番号 6149 URL https://odawara-eng.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 保科 雅彦  
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部次長 (氏名) 小泉 紳一 (TEL) 0465-83-1122  
 四半期報告書提出予定日 2023年5月15日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2023年12月期第1四半期の連結業績(2023年1月1日~2023年3月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第1四半期	3,529	63.5	478	—	486	502.2	339	453.5
2022年12月期第1四半期	2,158	△31.2	38	6.9	80	△17.7	61	△10.8

(注) 包括利益 2023年12月期第1四半期 359百万円(300.6%) 2022年12月期第1四半期 89百万円(△26.1%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2023年12月期第1四半期	59	80	—	—
2022年12月期第1四半期	10	82	—	—

## (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第1四半期	23,625	60.9	14,387	60.9	—	—
2022年12月期	24,015	59.0	14,169	59.0	—	—

(参考) 自己資本 2023年12月期第1四半期 14,387百万円 2022年12月期 14,169百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2022年12月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	0.00	—	25.00	25.00
2023年12月期(予想)	—	0.00	—	25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2022年12月期期末配当金の内訳 普通配当 15円00銭 特別配当 10円00銭

2023年12月期(予想) 期末配当金の内訳 普通配当 15円00銭 特別配当 10円00銭

## 3. 2023年12月期の連結業績予想(2023年1月1日~2023年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期(累計)	7,000	36.6	700	116.2	720	65.1	500	52.8	88	05
通期	15,000	6.5	1,200	24.1	1,230	10.0	850	6.0	149	68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2023年12月期 1 Q	6,392,736株	2022年12月期	6,392,736株
2023年12月期 1 Q	714,029株	2022年12月期	713,956株
2023年12月期 1 Q	5,678,738株	2022年12月期 1 Q	5,669,484株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信 (添付資料) 3 ページ「1. (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、ウィズコロナの下、新型コロナウイルス感染症に対する行動制限緩和等により経済活動の正常化が進み、緩やかに持ち直しました。

一方世界経済は、欧州では景気に足踏み状態が見られるものの、米国では緩やかな景気の回復が続き、中国ではゼロコロナ政策の解除を機に持ち直しの動きがみられるなど、全体として緩やかな持ち直しが続きました。

当社グループを取り巻く環境においては、巻線機事業の主要顧客である自動車産業において、脱炭素化に向けた世界的な流れは持続しているものの、ウクライナ情勢の影響等によりエネルギー価格の高止まり、半導体をはじめとする制御機器・電気部品等の供給逼迫、原材料価格の高騰など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況下、当社グループは事業競争力の強化と重点地域でのアプローチ強化を進めるとともに、制御機器・電気部品等の供給逼迫による影響を最小限に抑えるべく対応を続けた結果、売上高は3,529百万円(前年同四半期比63.5%増)、利益面につきましては、営業利益は478百万円(前年同四半期比1,152.6%増)、経常利益は486百万円(前年同四半期比502.2%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は339百万円(前年同四半期比453.5%増)となりました。

当第1四半期連結累計期間のセグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

#### ① 巻線機事業

巻線機事業に関しては、いくつかの海外向け大型案件を売り上げたことなどにより、売上高は2,311百万円(前年同四半期比160.4%増)、原材料価格の高騰前に製作した従来製品や利益率の高い予備品等が好調に推移したことにより、セグメント利益は515百万円(前年同四半期比665.5%増)となり、受注残高は11,794百万円と引き続き高水準を維持しています。

なお、当社グループの巻線機事業は、完全受注生産で、案件ごとに仕様やボリューム、納期、検収条件等が大きく異なるため、受注時期や売上時期が四半期並びに通期単位で大きく変動することがあります。

#### ② 送風機・住設関連事業

送風機・住設関連事業に関しては、浴室照明器具や全館空調システムを含む住宅換気装置については堅調に推移したものの、送風機事業の主要顧客である工作機械や産業機械向けの需要が減少したこと等により、売上高は1,218百万円(前年同四半期比4.1%減)、セグメント利益は28百万円(前年同四半期比52.0%減)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

#### (資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて2.1%減少し、17,819百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が477百万円、仕掛品が691百万円それぞれ増加し、現金及び預金が767百万円、電子記録債権が688百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて0.1%減少し、5,805百万円となりました。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて1.6%減少し、23,625百万円となりました。

#### (負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて6.4%減少し、8,984百万円となりました。これは主に、短期借入金が500百万円、契約負債が250百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて1.4%増加し、252百万円となりました。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて6.2%減少し、9,237百万円となりました。

#### (純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて1.5%増加し、14,387百万円となりました。これは主に、利益剰余金が197百万円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想については、2023年2月14日に公表した業績予想に変更はありません。この予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想値と異なる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,691,427	6,924,096
受取手形及び売掛金	2,152,212	2,629,247
電子記録債権	1,273,762	585,268
商品及び製品	2,059,064	1,935,180
仕掛品	3,732,337	4,424,270
原材料及び貯蔵品	1,001,305	1,077,478
未収還付法人税等	15,621	15,621
その他	281,255	229,409
貸倒引当金	△950	△1,111
流動資産合計	18,206,035	17,819,460
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,859,186	4,868,066
減価償却累計額	△2,386,630	△2,427,612
建物及び構築物(純額)	2,472,555	2,440,454
機械装置及び運搬具	1,772,562	1,797,177
減価償却累計額	△1,464,930	△1,483,433
機械装置及び運搬具(純額)	307,631	313,744
工具、器具及び備品	1,665,525	1,695,559
減価償却累計額	△1,460,180	△1,484,815
工具、器具及び備品(純額)	205,344	210,743
土地	1,872,940	1,873,178
建設仮勘定	58,037	51,814
有形固定資産合計	4,916,510	4,889,935
無形固定資産		
ソフトウェア	56,806	60,827
電話加入権	2,899	2,899
その他	6,928	7,689
無形固定資産合計	66,634	71,416
投資その他の資産		
投資有価証券	351,230	363,707
退職給付に係る資産	240,858	239,682
繰延税金資産	198,993	201,429
その他	34,962	39,698
投資その他の資産合計	826,044	844,518
固定資産合計	5,809,189	5,805,871
資産合計	24,015,225	23,625,331

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,578,648	2,506,813
短期借入金	3,000,000	2,500,000
未払金	255,437	231,151
未払法人税等	70,455	175,257
契約負債	3,380,799	3,129,843
賞与引当金	58,648	193,765
アフターサービス引当金	81,742	87,248
その他	170,361	160,834
流動負債合計	9,596,092	8,984,912
固定負債		
繰延税金負債	31,522	28,274
退職給付に係る負債	163,055	163,328
資産除去債務	20,936	21,021
その他	33,755	40,116
固定負債合計	249,270	252,741
負債合計	9,845,362	9,237,654
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,250,816	1,250,816
資本剰余金	1,846,423	1,846,423
利益剰余金	12,049,806	12,247,432
自己株式	△978,781	△978,899
株主資本合計	14,168,264	14,365,772
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	76,684	85,139
繰延ヘッジ損益	△329	△395
為替換算調整勘定	△74,756	△62,838
その他の包括利益累計額合計	1,597	21,904
純資産合計	14,169,862	14,387,677
負債純資産合計	24,015,225	23,625,331

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2022年1月1日 至2022年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2023年1月1日 至2023年3月31日)
売上高	2,158,088	3,529,443
売上原価	1,543,307	2,434,256
売上総利益	614,781	1,095,186
販売費及び一般管理費	576,617	617,133
営業利益	38,163	478,053
営業外収益		
受取利息	215	96
受取配当金	90	90
受取賃貸料	1,291	1,891
為替差益	32,311	—
作業くず売却益	2,746	2,967
助成金収入	3,860	2,841
その他	4,057	5,800
営業外収益合計	44,573	13,687
営業外費用		
支払利息	1,072	1,043
為替差損	—	3,715
減価償却費	503	492
その他	377	1
営業外費用合計	1,954	5,253
経常利益	80,783	486,487
特別利益		
固定資産売却益	—	227
特別利益合計	—	227
税金等調整前四半期純利益	80,783	486,714
法人税、住民税及び事業税	64,156	156,552
法人税等調整額	△44,722	△9,434
法人税等合計	19,433	147,118
四半期純利益	61,349	339,596
親会社株主に帰属する四半期純利益	61,349	339,596

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)
四半期純利益	61,349	339,596
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△30,747	8,454
繰延ヘッジ損益	5,773	△66
為替換算調整勘定	53,456	11,918
その他の包括利益合計	28,481	20,306
四半期包括利益	89,831	359,902
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	89,831	359,902

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年1月1日 至 2022年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報  
(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
	巻線機事業	送風機・住設 関連事業	計		
売上高					
顧客との契約から生 じる収益	887,547	1,270,541	2,158,088	—	2,158,088
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	887,547	1,270,541	2,158,088	—	2,158,088
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	237	237	△237	—
計	887,547	1,270,778	2,158,326	△237	2,158,088
セグメント利益	67,280	60,080	127,360	△89,196	38,163

(注) 1. セグメント利益の調整額△89,196千円の主なものは、各報告セグメントに配分していない全社費用であり  
当社の管理部門に係る費用等であります。

2. セグメント利益は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報  
(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
	巻線機事業	送風機・住設 関連事業	計		
売上高					
顧客との契約から生 じる収益	2,311,330	1,218,113	3,529,443	—	3,529,443
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	2,311,330	1,218,113	3,529,443	—	3,529,443
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	21	21	△21	—
計	2,311,330	1,218,134	3,529,464	△21	3,529,443
セグメント利益	515,064	28,808	543,873	△65,819	478,053

(注) 1. セグメント利益の調整額△65,819千円の主なものは、各報告セグメントに配分していない全社費用であり  
当社の管理部門に係る費用等であります。

2. セグメント利益は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。